

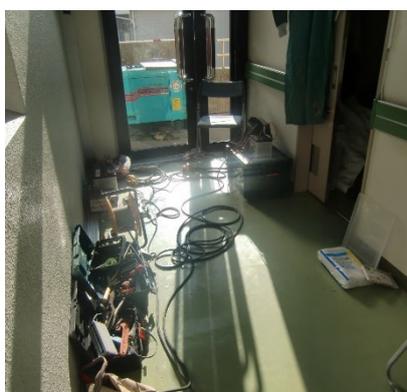
風水害への備え ～外部電源接続盤の設置～

多賀城腎・泌尿器クリニック 秋山勝俊

2011年3月11日東日本大震災による津波による2.2メートルの浸水の為、自家発電機・受電設備(キュービクル)が浸水被害を受けました。



地域の電気は一週間程度で復旧しましたが、院内への電気の引き込みが出来ず、仮設キュービクル設置までの45日間を、震災前にリース契約していた小型発電機にて対応しました。



このような経験から新クリニック建設時、受電設備・自家発電設備は屋上に設置しました。しかし、キュービクルの故障や自家発電機の容量の問題を考慮して、自家発電機のリース契約と共に外部電源接続盤を設置しました。



外部電源車接続端子



商用電源・外部電源切替板

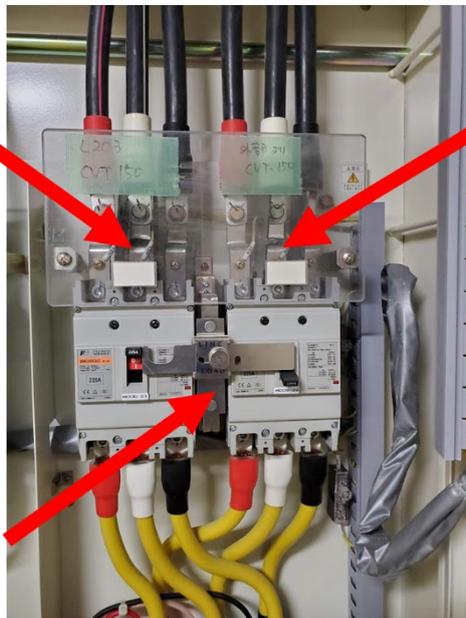


外部電源車と接続端子を繋ぐケーブル
～最大容量に合わせ径を算出し準備している～

商用電源・外部電源切替板

商用電源 院内へ

外部電源 院内へ



商用電源が入っているときは、
外部電源が入らない仕組み

※商用電源と外部電源を同時に接続しているとショートし火災が発生する危険がある。

掲載日：2023年5月23日